

「地域まるごと」まちづくり 地域の課題と…解決策

「自助」「互助・共助」「公助」の支援体制づくり

「ご本人・離れて暮らすご家族」
安心して暮らすことが出来る環境づくり
・お一人暮らし、老々世帯
(日中独居の皆さんの支援体制)
・いつか来た道、いつか行く道

支援側「地域・医療(福祉)・公的関係者」
人材の有効活用、公費の削減
・民生委員→要員不足
・地域の支援組織→活動費の不足
・情報利用の規制→個人情報
・公的支援の限界→財源不足

「解決は！」
・ICTの有効活用→安価な見守りシステム「自助」
(医療、介護関係との情報共有)
・アクティブシニアの支援体制→活動費の捻出「互助」
・多職種連携→機器費用を調達「共助」
・離れて暮らす家族→参加(地域貢献)「共助」

地域の課題解決

- ・孤独死
- ・認知症(徘徊)
- ・フレイル進行抑制
- ・日々の生活のお困りごと



地域の支援体制と
ICTの有効活用

ICTの見守りは！
①機器代金・初期費用
②月額利用料が必要



重要！

ご利用は！

ご家族負担が！
機器代金と初期費用
29,500円

月額利用料は！
2,420円
(お試し期間があります)

月額利用料の一部が！
地域の支援組織の
活動費へ充てられます。
システム
管理費 550円
地域活動費 550円(税込)

課題

・もしもの時の
支援体制は？



・費用負担は？



・日々の
お困りごと？



親のことが
心配

離れて暮らすご家族！

子供はいいね！
親のことを
ばっといいて！

生活リズムの
可視化

センサーは
12時間反応が無いと
アラートメールを自動送信



費用は！
ご利用料は？

地域の見守り組織！
(介護・民生委員など)

生活リズムは
PC、スマートフォン
などで確認できます。



新しい見守りサービス
(介護・医療関係者との連携も可能です)



まちづくりの流れ！
「地域のお困りごと」
→解消するために

ICT+見守りセンサーを使います。

費用が必要です。
・機器代金と初期費用
・月額利用料

機器代金は！
・地域の事業者の皆さんの
協賛で賄います。
・公費負担の自治体もあります。

月額利用料は！
・ご家族負担をお願いします。
※利用料の使いみちは！
・システム管理費+通信費
・地域の見守り組織の活動費に使用します。
(皆さんのお困りごとを解決します。)

専門家が必要なお困りごとは、
協賛頂いた事業者の皆さんにお願いし
ます。

費用対効果は！

「ご家族」
・お困りごとを地域がサポート
(ひとり暮らしでも安心)
(顔の見える支援体制)
・センサーは生活リズムを確認できる
ので離れていても安心
・生活リズムの確認
(いつもと違う時は家族と、地域で確認)
・見守り費用負担で地域貢献が出来る
(利用料の一部が地域活動費に充てられます。)

「地域事業者」
・社会(地域)貢献
・地元とのホットラインが出来るので、
地域のお困りごとを有償でサポートで
きる

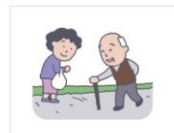
「公的機関」
・緊急通報システムの補完システムと
して活用(公費の低減)
・医療費の抑制に繋がる
・民生委員の見守りの補完システムと
して利用できる
・地域全体の支援体制が生まれる。

みさと愛の会とは



みさと愛の会の概要の紹介です。

くらしサポート



地域のくらしをサポートをいたします。

電話相談窓口



地域のお困りごとの電話相談窓口です。



YouTube
見守り動画

新サービス
地域限定
地域限定

でも、ママパパさんごめんね

介護にも医療にもかからない健康な高齢者を増やす取り組み **ご確認ください**